

「公共施設等の提供」 (会議室の貸出し、使用料減免制度等)

本調査は、協働の兆しを把握するために行うものです。

① 施設での活動者・活動団体等の状況について

貸室（会議室等）の提供を行う中で、新しい取組にチャレンジしている団体がありましたら、把握している範囲で結構ですので記載をお願いします。
なお、所管の登録団体でなくても構いません。
併せて、所管課の登録団体一覧表（活動内容が分かるもの）の送付をお願いします。
※該当がない場合、調査票2の提出は不要ですが、登録団体一覧表は送付願います。

No.	活動者名/活動団体名	R4年度活動内容 (活動者/活動団体が取り組んでいる内容)	施設名	課名
1	瀬名香織/バレット	月2回、不登校の子どもの居場所づくりを展開している。	あしや市民活動センター	市民参画・協働推進課
2	定謙登紀子/コミュニティ保健室	学校に保健室があるように、「気軽に身体のことなどを相談できる場所が地域の中に！」という思いから、看護師などの医療従事者と話ができる場を展開している。	あしや市民活動センター	市民参画・協働推進課
3	神吉良輔/みんなの映像編集室	動画編集する上でのお困りごとを解決するため、1時間の相談から1日編集講座まで個々に合わせた動画編集室を開催している。	あしや市民活動センター	市民参画・協働推進課
4	芦屋市男女共同参画団体協議会	芦屋市男女共同参画センターの登録グループで組織する芦屋市男女共同参画団体協議会の活動として、毎月登録団体の代表者が集まり定例会を実施。また、令和4年5月に「ウィザズあしやフェスタ2022」を実施し、DV被害者支援のためのチャリティーバザー及び所属団体によるグループワークショップ8企画を市と共催により実施した。なおチャリティーバザーの収益は、全額DV被害者支援団体への寄付を行った。	芦屋市男女共同参画センター 「ウィザズあしや」	人権・男女共生課

② 各施設で企画・実施されている取組 (活動者/活動団体の掘り起こし・支援・協働の取組につなげることを目的としたもの)

各施設において企画・実施された取組の中で、市民活動を行う人/団体の掘り起こし・支援・協働の取組につなげることを目的とした内容をご記入ください。
※該当がない場合、調査票2の提出は不要です。

No.	施設名	R4年度事業内容 (施設が実施した取組)	掘り起こし・支援 ・協働した相手方	課名
1	あしや市民活動センター	「あしや市民活動フェスタ」 チキ・カタキ×ビジネス、あなたの「やりたいこと」～コミュニティビジネス・プレゼンテーション大会～では、11人の方が発表した。 グランプリ・準グランプリに対しては、あしや市民活動センターが活動支援を行う。	市内活動団体、市民	市民参画・協働推進課
2	あしや市民活動センター	「つきいちよるごはん」 ワークショップなどを通して、子育てに関する悩みを共有できる交流会の場を提供している。多様な団体の協力のもと、参加者で考える居場所が出来てきつつある。	NPO法人「絵本で子育て」センター、ウララ芦屋（マッサージ）、GRO ASHIYA（ヨガ×エクササイズ）、宇宙少年団（星の話）、Sun=Arte Approach（ハロウィンランタン工作）、芦屋マブレイス（工作）	市民参画・協働推進課
3	あしや市民活動センター	「芦屋川お掃除隊×石ころアート」 学生の実行委員会が中心となり、事業を実施。市民と一緒に芦屋川の清掃を行い、清掃の際に拾った石に子どもたちが絵を書き、リードあしやの庭を飾った。	芦屋大学ボランティア部Aqua、県立芦屋高等学校ボランティア部、芦屋映像倶楽部あしソウ、芦屋女子会、神戸新聞社、芦屋学園高校、豊家職員	市民参画・協働推進課
4	あしや市民活動センター	「こどもひろば「あんなーと」」 地域の課題解決に取り組むあしや子ども笑顔ネットで認定された芦人認定者の発表の場、こどもの居場所、学生ボランティア育成の場所として10月にイベントを開催した。	芦屋市社会福祉協議会、芦屋法律事務所、芦屋市商工会青年部、精中応援隊、精道小学校smileねっと、特定非営利活動法人、芦屋手をつなぐ育成会、特定非営利活動法人、芦屋体育協会、国際高等学校、県立芦屋高等学校、芦屋大学ボランティア部Aqua、芦屋映像倶楽部あしソウ、神戸新聞社、芦屋女子会	市民参画・協働推進課
5	あしや市民活動センター	「Just! do it」 活動するのに第一歩が踏み込めない、活動費の捻出方法が難しい個人・団体を支援し、独り立ちを応援するプログラム。令和4年度は4団体を支援した。	・ここぶれ ・みんなの映像編集室 ・花と緑があふれる街Ashiyaプロジェクト ・コミュニティほけん室	市民参画・協働推進課